

セ ボ ス

マガヤ
ランティア
ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2018.12 No.176

今月のトピック

特集●

「寄付」は社会を変える一歩

まちの市民力! ● ふくふくのいえ

キラリ世田谷人 ● 若倉 純さん



イラストレーション●もといなつこ

●わたしの世田谷

生まれ育った世田谷の街。
美味しいご飯屋さんにお洒落な雑貨店が
たくさん並び、街の人々の笑い声とともに
賑わいを見せています。

「寄付」は社会を変える一歩

12月には「寄付月間」として、全国的に寄付啓発キャンペーンが広がっています。7月の西日本豪雨などの自然災害に対しては各地から多くの義援金が集まったように、「寄付で支援したい」と思う人が増えています。

ただ、「寄付したい」と思っても、どこにどのようにしたらいいのか、迷う人もいるのではないのでしょうか。そこで、自分が納得のいく寄付ができるよう、寄付先の決め方について紹介します。



寄付ってなに？

「寄付」とは、「慈善事業のような社会的な事業や団体に対して金銭や物品を提供すること」をいいます。また、寄付は社会参加の手段のひとつでもあり、「未来への投資」と捉えることもできます。実際、「社会的投資」という形で、NPOや社会的企業などの非営利の民間組織への資金提供も行われ始めています。つまり、単に誰かのための支援を越えて、寄付は自分たちの望む社会をつくるための投資とも言えるのです。

寄付先を選ぶ基準

寄付先の団体は具体的にどのような基準で選べばよいでしょうか。次の項目のいくつかを組み合わせて最も納得のいく寄付先を選ぶことが大事です。

(1) 団体の活動内容や目的

寄付を集めている団体の多くは、自分たちが解決したい社会課題や、広めたい社会的価値をもつて活動を行っています。その社会課題や社会的価値、活動内容に共感できるかどうかが一般的な基準でしょう。合わせて、どのような社会を目指しているのか、団体が掲げている将来像や展望（ビジョン）や社会的使命（ミッション）も寄付先を選ぶ基準となります。

(2) 信頼性の高さ

信頼のおける組織を寄付先として選ぶのは当然と言えます。赤字のような国際機関や世界規模のNGOは、世界中から多くの寄付を集めています。また、NPOの中でも「認定NPO法人」、あるいは「公益社団法人」「公益財団法人」といった、その公益性によって行政から一定の基準を満たしていることを認定されている団体が



あります。(これらの団体への寄付は寄付金控除があります)。

(3) 自分との関わりの距離

その団体に知人・友人がかかわっていることは、寄付先を決める基準として大きな理由になります。知人・友人がいれば、どのような団体なのか直接知ることができます。友人が頑張っていれば、その人の活動を支援するということ形で寄付をしてみるのもよいでしょう。また、これまでに自分とご縁のある団体を選ぶ方法も有効です。

(4) 財務状況

たとえ効果的な活動をしていたとしても、その活動が持続しなければ意味がありません。そういう意味でも、寄付されたお金を適切に使っているのか、団体の財務状況をすることは、寄付の有効な使い方につながります。NPO法人

の場合は、都道府県や内閣府のウェブサイトで財務情報や活動報告が公開されていますので、気になる団体はチェックしてみましよう。

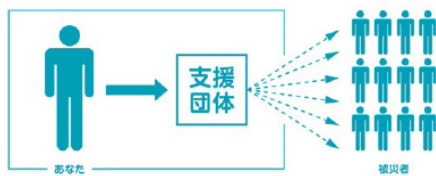
(5) 社会的インパクト評価

「社会的インパクト評価」とは、その組織や事業が社会的にどの程度の成果をあげたのか評価するものです。それぞれの活動が生み出す「社会的価値」を可視化し、これを検証し、寄付者への説明責任につなげていきます。

最近注目され始めたばかりですが、大きな団体ではすでに取り組みが始まっており、インパクトレポートを発表するところが増えていくと予想されます。より社会的な成果を出している団体に寄付をすることで、よりよい社会づくりに効率よく貢献することができま

支援金とは？

あなたが応援したい団体、属心がある分野の団体を自分で選んで寄付し、被災地の支援に役立ててもらおうお金。



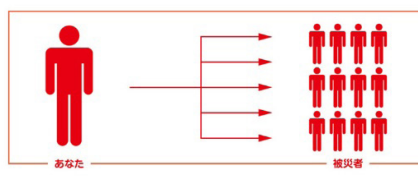
◆ 支援活動する機関・団体を応援 ◆

《支援金》

- ・被災地での救命・復旧活動に使われる。
- ・支援団体が使い道を決定する。
- ・被災地にすぐ届く。

義援金とは？

被災者の方々へ、お悔やみや応援の気持ちをこめて贈るお金。
赤十字・赤い羽根共同募金・自治体・TV局などが受付。



◆ 被災者への直接的な支援 (義援金) ◆

《義援金》

- ・被災者に分配される（緊急支援には使われない）
- ・市町村を通じて被災者に公平に分配。
- ・被災地に届くまで時間がかかる。

出典／日本財団ホームページより

「義援金」と「支援金」

ところで、災害支援に寄付をする際、「義援金」と「支援金」という言葉を目にしたことがあるでしょうか。この2つにはお金の使われ方に大きな違いがあります。「義援金」とは、お悔やみや応援の気持ちを込めて被災者に直接届けるお金のことです。一方、「支援金」とは、自分が応援したい・関心がある分野の団体を選んで寄付し、被災地の支援活動に役立ててもらおうお金のことです。

「義援金」が被災者のもとへ届くまでには時間がかかります。なぜなら、被災者に平等に届けるため、被害調査に時間を要したり、行政自体も被災してしまうこともあり、配分に遅れが出る可能性があるからです。一方で、小回りの効くNPOに「支援金」として寄付することで、早急な被災者支援につながる可能性があります。それぞれの特徴を知ったうえで、寄

付先を選ぶとよいのではないのでしょうか。

寄付のプロセス

では、次に寄付をするプロセスを紹介します。

(1) 自分の想いを明確にする
まず初めに、どのような想いをもとに寄付をするのか決めます。「想い」というと難しく感じられますが、例えば「子どもの貧困を何とかしたい」「女性の活躍を応援したい」といったことです。この想いが共感・共有できる団体への寄付を検討します。

(2) 対象団体を探す

寄付先を探す主な方法としては、ニュースやインターネット、各地のボランティアセンターへの問い合わせ、知人からのクチコミなどが考えられます。団体の中には、公益社団法人・公益財団法人・

社会福祉法人・認定NPO法人など、寄付をすることで所得税の寄附金控除をはじめとした税制優遇を受けられる法人があります。

(3) 方法・金額を決めて寄付をする

従来の方法は、手渡し・銀行振込がほとんどでしたが、最近ではインターネット上でクレジットカード決済ができる団体も増えています。一度きりの寄付だけでなく、継続して支援したい場合には、会員やマンスリーサポーターなど



として毎月・毎年など定期的に寄付する方法もあります。また、お金による寄付以外にも、買い物時に付く「ポイント」で寄付をしたり、古本・古着など不用品を換金して寄付する方法もあります。

(4) 寄付先の団体に関わる

せっかく寄付をするのですから、寄付先の団体と直接関わり、寄付による活動や成果についての情報を得てみましょう。会員になることを選んだ場合には、より継続的な関係が続くことになりま

支援者はパートナー

日本ファンドレイジング協会発行の『寄付白書2017』によれば、約4割の人が金銭による寄付を行い、2016年には

7756億円（個人寄付推計）が寄付され、経済的にも無視できない規模と言えます。

寄付者は事業に直接関わるわけではありませんが、団体にとって重要な「パートナー」であるという認識が徐々に広がっています。寄付をする際には、メンバーの一員になった気持ちで寄付をしてみると新しい体験ができるかもしれません。

（取材／編集委員 市川徹）

せたがやチャイルドラインからお願い

18才までの子どものための電話「せたがやチャイルドライン」の活動は、皆様からの寄付金で成り立っています。

寄付金は、ポスターや子どもに電話番号を知らせるカードの製作費、郵送費などにあてられます。

- 応援費 1口3,000円
- 特別応援費 1口10,000円

【口座番号】00150-8-279963

【口座名義】社会福祉法人世田谷ボランティア協会

※郵便振替用紙をご利用ください。通信欄に「せたがやチャイルドライン応援費」とご記入ください。

※この口座への寄付は寄付金控除の対象となります。



写真中央が中野さん

ふくふくのいえ

まちの 市民力!!

取材・事務局

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちと一緒に活動している
団体を紹介します



喜多見駅にほど近い静かな住宅地の中に地域共生の家「ふくふくのいえ」が誕生しました。名前を聞いただけでなんだかホッコリします。「こどものこうふく」と「シニアのふくし」のダブルの「ふく」。秋晴れの暖かな日、柿も実るお庭ではお母さんと小さな子どもたちがムカゴをつんだり、虫を探したり。木のおもちやがあふれるプレイルールの木の床を赤ちゃんが這い回っています。お母さんたちの表情も和やか。ここで月曜～金曜の10時～15時まで開かれています。「おでかけひろば」には、ねんねの0歳から3歳までの子どもと親が集います。

運営しているのは一般社団法人

「よこいと」。「行政の縦糸に市民たちの横糸を絡ませていきたい」とは代表の橋本陽子さんの思い。子どもを育てるのは楽しいけれど、たまには子どもと離れてホッとする時間も欲しいもの。「ほつとステイ」（一時保育）も行っています。そして橋本さんもスタッフも口を揃えて言います。「オーナーさんが素晴らしいの！」オーナーの中野瑞子さんは生まれた時からずっと喜多見のこの家で育ちました。結婚して家を離れ、年離れた両親が近くに居を移して、空き家となりました。しかしこの家が大好きだった中野さんは「何とか家を活かしたい」とお母さんとともに、世田谷区の「空

き家活用セミナー」に通い、世田谷トラストまちづくりの仲介により、橋本さんのグループと出会いました。「子どものために役立てば」という中野さんの希望が叶ったのです。意気投合し、一緒に「空き家等地域貢献活用モデル事業」に応募したところ、2016年に採用されました。「本当にいい方々に巡りあえました」と語る中野さんは、建築のお仕事で育児の空間づくりにも関わってこれられ、理想のパートナーシップが発揮されています。

ご近所の理解も得られて、昨年4月にオープンしました。毎月第4土曜日にはサロン「ご近所カフェ」が開催され、お母様の友人も集い、ご近所仲間、子育て世代のママの、自宅以外の第2の居場所「セカンド・プレイス」として活かされています。「家も喜んでるし、亡くなった父が何よりも喜んでるでしょうね」と中野さんは本当に嬉しそうでした。



写真/ご本人より提供

あのとき話せなかったことを歌に

若倉 純さん

わかくら じゅん

や が た 人 キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵の方がたを
ご紹介します
取材●事務局

校に進学。
「話せない
自分が情
けなくて、
カッコ悪く
て、自分を
責めてい
た」と話し

う歌をつくり動画サイトにアップしたところ、思った以上の反響がありました。2015年の「かんもくフォーラム」では人前で歌うまでになり、経験者や当事者から『勇気づけられた』という声がたくさん寄せられました。

「話せなくても、本人は本当は話したいと思っています。周りの人が場面かんもくのことを知り、理解を深めて、安心できる環境があれば話しやすくなると思います」と若倉さん。「自分が歌うことで誰かの力になることがわかり、今後もし道に続けていきたいと思っています」と全国に歌を届けています。

若倉さんとの出会いは、10月の「雑居まつり」のステージ。青空の下、透き通るような歌声が響き渡り、聞こえてきたフレーズは：「どうして声が出ないんだろ心と体が離れてゆく話せないことがつらいけど助けを呼ぶ声も出なかった」

『場面かんもく(※)』の経験を歌った歌だと知りました。小学生の頃、学校で話すことができなくなりました。家族とはふつうに話せていましたが、家以外では不安が強くなり、話したいことがあるのに「話せない」。中学生のとき不登校になり、通信制高

※「場面かんもく」…家庭ではごく普通に話すのに、保育園や学校などの社会的な状況で声を出したり話すことができない症状が続く状態をいう。(かんもくネット)ホームページより引用)



■若倉 純 オフィシャルWEBサイト <https://wakakurajun.jimdo.com/>
FM 世田谷『若倉純の緘黙(かんもく)の歌声』
毎月 第4日曜 23:00 ~ 23:15 放送

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れていきます。
詳細は P10～15 をご覧ください。

語ろう不登校 part230
3 (土) 14 時～
リースクール僕んち P14

運転講習会
12/4 (土) 10 時～17 時
センター
運動会 P14

JRA 馬事公園

NPO・市民活動のための
ステップアップ講座「広報」
12/4 (火)、11 (火) 19 時～21 時半
生活工房 P15

ボランティア
センター

ヒューマンライブラリー入門講座

12/9 (日) 13 時～15 時
会場：世田谷ボランティアセンター
東京ヒューマンライブラリー協会 P 15

●小田急線沿線

- ☆小学生の学習支援ボランティア募集 詳細 P10
- ☆日本語ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ファッションショーのメイクボランティア募集 詳細 P11
- ☆クリスマス音楽会を楽しんでくださる方募集 詳細 P11
- ☆調理ボランティア募集 詳細 P13
- ☆子育て家庭・不登校支援訪問ワーカー募集 詳細 P13

「喪失に関わる」グリーフ講座

12/4 (火) 16 時～18 時
世田谷ボランティア協会 P 14

ボラセン大忘年会

12/8 (土) 17 時半～20 時
会場：世田谷ボランティアセンター
世田谷ボランティア協会をささえる会

おたが
さMAP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

● 京王線沿線

☆ 男子中学生と一緒に運動してくださる方募集 詳細 P10

☆ 学習のサポートしてくださる方募集 詳細 P12

● 世田谷線沿線

☆ ひだまり友遊会館まで同行してくださる方募集 詳細 P10

☆ 東京 2020 大会 世田谷区ボランティア募集 詳細 P13

● 東急線沿線

☆ 「いっしょに食べよ。」ボランティア募集 詳細 P11

☆ 工作・プログラミング・将棋などを楽しんでくれる方 詳細 P11

☆ 情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集 詳細 P12

☆ スレーパークせたがやのスレーワーカー募集（有償） 詳細 P13

- 京 京王線沿線
- 小 小田急線沿線
- 世 世田谷線沿線
- 東 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいあります。後にく情報マップをおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動（アクション）の目安に是非ご活用ください。

もっと
12/8
NPOフ

福祉有償運送の
2019.1/19 ~ 20 (土日)
会場：総合福祉セ
NPO法人せたがや移

12

玉川ボラ
ビューロ

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

小京

小学生の学習支援ボランティア募集

世田谷区立希望丘小学校の低学年児童の学習支援をお手伝い下さる方を募集します。授業の無い土曜日午前中(年間で計25回)に、国語と算数の補習をしています。

1〜3年生の各15人前後が対象です。元学校教員や塾講師、家庭教師などの経験者を希望します。詳しくはお問い合わせください。

●日時/授業の無い土曜日、午前中

●場所/区立希望丘小学校の教室

小

日本語ボランティア募集

日本で暮らす外国人のために、日本語学習のお手伝いをするボランティアを募集しています。

多文化交流に興味のある方、人とかかわるのが好きな方、地域の為に何か始めてみたい方など、一緒に活動しませんか? お問い合わせはメールでお願いいたします。

●日時/毎週金曜日19時〜20時半
●場所/千歳台地区会館

●交通/千歳船橋駅または八幡山駅からバス

●募集人数/3人から

●条件/なるべく開催日に多く来られる方。元学校教員や塾講師など経験者希望。

●問合せ/希望丘小学校新寺小屋担当 和久井

TEL 3789・3751
(FAX兼用、留守電録音可)

wakubao@gmail.com

●交通/千歳船橋駅から成城学園前駅行きバス「廻沢」下車徒歩3分

●問合せ/JCCA千歳船橋金曜夜教室 担当 若林

jica_chitofuna-nihongo@yahoo.co.jp

https://jica-chitosefunabashi.jimdo.com/

世

ひだまり友遊会館まで同行してくださる方募集

92歳の女性が、世田谷1丁目の自宅から約1キロのところにあるひだまり友遊会館まで同行しサポートしてくださる方を探しています。ご自身でシルバーカーを押して歩けますが、1人では心配なので付き添って一緒に歩いてくださる方、ご連絡をお待ちしています。

京

男子中学生と一緒に、運動してくれる男性求む

千歳烏山近辺に住むハンディキヤップのある男子生徒が、一緒に体力つくりをして、そのあと銭湯に連れて行ってくれる方を探しています。自宅から公園に行き、走る練習や鉄棒、ボール投げなど、1時間くらい運動をするのをサポートしてください。銭湯の入浴料を覚えていただく。運動のあとに近くの銭湯に行き、一緒に汗を流してください。男子生徒は、明るく、一生懸命な性格です。子どもが好きで明るく元気な男性、お待ちしています。

●日時/第1・第3木曜日は10時半〜11時、第2・第4木曜日は13時〜13時半(1回30分程度)

●場所/自宅からひだまり友遊会館

●交通/世田谷駅

●問合せ/代田ボランティアビューロー

TEL 3419・4545

databorra@otagaisama.or.jp

●日時/木曜日以外の平日放課後、16時〜18時の2時間程度。または週末の都合の良い時間帯。週1回程度。

●場所/千歳烏山近辺または祖師ヶ谷大蔵・千歳船橋近辺

●条件/男性。交通費・入浴料は支給(交通費は上限あり)

●問合せ/梅丘ボランティアビューロー

TEL 3420・2520

umebora@otagaisama.or.jp

東

「いつしよに食べよ。」夕食会 調理ボランティア募集

「タごはんはいつもひとり…」そんな声から生まれた夕食会。ご近所にサングタル履きでベタベタと、タごはんを食べに集まれるような「場」にできれば作りました。だから食べにくる人もお手伝いしてくれる人も、みんなが主役。どんな場にしていくかは集まった皆さんと一緒に考えていきます。そんな夕食会のお手伝いをしてください。料理ができなくても大丈夫。テーブルの用意、料理を運ぶ、

小

ファッションショーのメイクボランティア募集

岡本福祉作業ホームでは1年間お世話になったボランティアさんをお招きして年納め会を企画しています！今年は利用者さんがモデルを務めファッションショーをする予定です。そこで、4名のモデルさんのメイクをして下さる方をさがしています。ぜひ、一緒に楽しいファッションショーを成功させましょう！よろしくお願いします。

来てくれた方のお話など、お手伝いいただきたいことはたくさんあります。

●日時/12月21日(金) 16時〜20時くらいまで。毎月1回開催

●場所/ケアセンターwith(下馬3・22・13)

●交通/駒澤大学駅、三軒茶屋駅

●参加費/500円(食事代)

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 今関

TEL 5712・5101

imazeki@otagaisama.or.jp

●日時/12月11日(火)10時半〜11時半

●場所/世田谷区立岡本福祉作業ホーム

●交通/成城学園前駅より東急バス「都立大学北口行き」乗車、「岡本三丁目」下車徒歩5分

●募集人数/若干名

●問合せ/世田谷区立岡本福祉作業ホーム 担当 石黒

TEL 3415・3366

okamoto@zumikai.jp

東

東工作、プログラミング、将棋などを楽しくしてくれる方募集

玉川地域に住む小学校中学年の男の子が、一緒に工作またはパソコンでのプログラミング、将棋などを一緒に楽しんでもくれる方を探しています。

男の子は、理科が好きで、優しく穏やかな性格です。自宅や児童館などで2時間程度、一緒に遊んでください。

●日時/月々金曜日。月2回から。時間は応相談。

時間はお相談。

小

クリスマス音楽祭を一緒に楽しくくださる方募集

開所4年目の障がい者通所施設「イタル成城」では、今年もクリスマス音楽祭を開催します。音楽を通して、仲間や地域の方々と交流し、一人一人の思い出に残るようなお祭りを目指しています！

ステージにはプロの方も招き、歌やピアノ、バイオリン演奏などを行う予定です。

そこでお祭りを一緒に楽しんでくださるボランティアを募集しています！音楽が好きな方、お祭りが好きな方、障がいのある方の

●場所/自宅(最寄り駅は三子玉川駅)

●条件/交通費支給。年齢・性別不問。子どもが好きな方、お待ちしています。

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528

tanabara@otagaisama.or.jp

支援に興味のある方大歓迎です！お気軽にお電話ください。

●日時/12月21日(金)13時〜15時

●場所/エリザベート成城1階多目的ホール

●交通/成城学園前駅 徒歩15分

●募集人数/10名まで

●条件/高校生以上

●問合せ/社会福祉法人いたるセンター イタル成城 担当 井浦

TEL 6277・9611

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。1月号掲載は12月10日(月)に締め切ります。

撮影のための外出のサポートをしてくださる方

70歳のカメラマンの男性が、植物園や公園での撮影に同行し、サポートしてくださる方を探しています。10数年前に脳出血を患い、後遺症で身体に不自由があります。歩くのはゆっくりとご自身で歩けますが、杖を使っているので、カメラや三脚など資機材を運んだりするのが難しく、サポートを必要としています。

資機材を運んだり調整したり、車いすを使うときのサポートをしてくださる方を探しています。歩行や食事、トイレなどのサポート

は必要ありません。待ち合わせをして、本人が運転する車に乗って移動をします。

植物の撮影を専門としているので植物が好きな方だと嬉しいです。明るい性格の方で楽しんで関わってくださる方を望んでいます。

●日時/平日の日中に

●場所/近郊の公園や植物園など

●条件/謝礼あり

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木

TEL 5712・5101

suzuk@otagaisama.or.jp

京 学習のサポートをしてくださる方募集

北烏山に住む通信制高校に通う高校2年生の男の子が毎日の学習に苦勞しています。大学への進学を希望していますが、学習への気持ちをつくらしたり、維持するのが難しく、学習計画を立てること、問題につまずいたときに教えてくれる人を探しています。自宅でも週1回2時間程度から、数学や英語の学習のサポートを希望しています。

●日時/月曜日の終日、平日の午後、夜間など。週1回からでもお願いします。

●場所/北烏山のご自宅

●交通/千歳烏山駅・芦花公園駅から徒歩10分程度

●条件/交通費支給

●問合せ/世田谷ボランティア協会 担当 鈴木

TEL 5712・5101

suzuk@otagaisama.or.jp

小東

夕方、ちよっとてつだって！

学生のみなさん！地域のみなさん！ちよっと手伝ってくれませんか？

手/喜多見7・20・26/喜多見駅

②博水の郷/平日16時半〜18時/お話し相手、車椅子洗浄/鎌田3・16・6/三子玉川駅

③砧ホーム/平日13時〜17時/お話し相手・清掃・車椅子洗浄/砧3・9・11/祖師谷大蔵駅

●持ちもの/上履き、汚れても良い服装

●申込み/電話またはメールで「参加希望日・施設「お名前」連絡先（電話番号・メールアドレス）」をお知らせください。

●問合せ・申込み先/世田谷ボランティア協会 担当 鈴木

TEL 5712・5101

suzuk@otagaisama.or.jp

住所・最寄駅

①喜多見ホーム/水曜・木曜10〜12時、15時〜18時/お話し相手

東 情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集

情報誌「セボネ」の発送作業（封入・シール貼り）を月1回手伝ってくださる方を募集しています。単発でも参加できます。

●日時/12月26日（水）、1月30日（水）10時〜12時

日（水）10時〜12時

●場所/世田谷ボランティアセンター

●交通/三軒茶屋駅徒歩12分

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎

TEL 5712・5101



調理ボランティア募集

通所型高齢者施設の昼食と、夕配のお弁当を一緒に作ってください方を募集しております。調理、配膳、洗い物などの、厨房作業です。料理が好きな方、覚えたい方、学生さん、男性の方、主婦の方も募集しております。月1回でも構いません。ご興味ある方、一度ご連絡ください。

東京2020大会に向けた 世田谷区ボランティア募集

東京2020大会に向けて、「世田谷区ボランティア」(運営主体/世田谷区)及び「都市ボランティア」(世田谷区推薦枠)「(運営主体/東京都)の募集を開始します。詳しくは募集要項をご覧ください。(市民活動・生涯現役推進課で配布。区のホームページからダウンロード可) 皆さまのご応募、お待ちしております。

★東京2020大会に向けた
世田谷区ボランティア募集

●活動内容/区内観光情報の提供、馬術競技のPR、外国語での問合せ対応等

●活動期間/2020年7月24日(金)～8月9日(日)、同年8

●日時/月/土曜日(祝日はお休みです) 9時～14時半
●場所/デイホーム桜丘
●交通/千歳船橋駅
●条件/立ち仕事に苦痛を感じない方
●問合せ/デイホーム桜丘
担当 木村
TEL 5451・5502

月25日(火)～9月6日(日)のうち、3日以上
●対象/区内在住・在勤・在学中、2005年4月1日以前に生まれた方。1日3時間、3日活動できる方。日本語による簡単な会話ができる方。
●申込み/ホームページから電子申請、または所定の応募用紙を市民活動・生涯現役推進課へ郵送または持参
●応募締切/1月31日(木)必着
●問合せ/世田谷区 市民活動・生涯現役推進課
TEL 5432・2234
FAX 5432・3005

有償スタッフ募集

小京 子育て家庭・不登校支援 訪問ワーカー募集

子育て支援・児童虐待予防のための「ケアワーカー」訪問、不登校ひきこもり・発達障がい支援のための「ユースワーカー」訪問を行っています。子どもや若者、家族を支える訪問ワーカーとして活動して下さる方を募集しております。子どもや人と関わるのが好きな方、困難な状況にある子どもや家族を支えることに関心がある方、など。詳細は当団体ホームページをご覧ください。まずはお電話

子どもの遊び環境を豊かにする！ プレーパークせたがや「プレーワーカー」再募集

『自分の責任で自由に遊ぶ』をモットーにした子どもたちの冒険遊び場「プレーパーク」で、子どもの遊びを活性化させ、子どもの育つ力に貢献する事ができる職業です。子どもの視点に立った遊び場を、地域住民と一緒に運営しながら、地域コミュニティの一端も担う、新しいタイプの仕事です。まずはお問い合わせください。

●雇用期間/2019年4月1日～2020年3月31日(2年目)

話でお申込みください。お問合せもお待ちしております。

●日時/平日16時～21時頃(1件2～3時間程度)

●場所/世田谷区内
●交通/小田急線・京王線沿線
●条件/継続して活動できる方。資格経験は不問

●問合せ/NPO法人 日本子どもソーシャルワーク協会
TEL 5727・2133
<http://www.jcsw.jp/>

以降、継続の意志がある場合は再応募可)

●場所/区内4つのプレーパーク(羽根木・世田谷・駒沢はらっぱ・烏山プレーパークのいずれか)

●条件/20歳以上(2019年4月1日時点)。応募者は必ず事前に説明を受けてください。

●問合せ/認定NPO法人プレーパークせたがや 担当 渡辺
TEL 3414・4175

講座・その他・募集

東

「喪失に関わる」グリーフに関する講座

生きていくと予期しない多くの喪失があります。家族・友人・知人の死、事故や加齢による機能の低下、引っ越しなどによる住み慣れた土地との別れ、自然災害による生活の破壊。

そういった大なり小なりの喪失（グリーフ）を抱えた人にとって、わかるか、実際に現場で関わられている方をお呼びし、3回に分けて学んでいきます。1回目のテーマは、死に直面した人に対するケア「自分の“喪失に関わる”です」。

東

NPO・市民活動相談

ボランティアグループや市民活動団体の立ち上げや、グループ・団体の運営に関する相談、NPO法人の設立も含めたNPO・市民活動に関する基礎的な個別相談にも応じています。

すでに活動している方も、これから何か始めたい方も、個人、団

●日時/12月4日（火）16時〜18時
●場所/世田谷ボランティアセンター会議室

●ゲスト/川村真妃氏（公財）五井平和財団常務理事、NPO法人幸ハウス代表理事

●参加費/1000円

●定員/30人（グリーフに接する仕事や活動に従事している方）

●問合せ/世田谷ボランティア協会 担当 鈴木

TEL 5712・5101

suzuki@otagaisana.or.jp

体問わす相談可能です。まずは電話でお問合せください。（相談は無料、事前予約制）

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎
TEL 5712・5101

小

福祉有償運送の運転者講習会
〜人と車が好きな方 求む！〜

福祉輸送の国土交通省認定 有償運送運転者講習会です。福祉送迎や利用者の事、車いすを乗せた実践的な講習です。送迎を行うヘルパーや施設送迎の運転者にも本講習の受講が推奨されています。受講者には運転者が必要とする区内のNPO団体もご紹介します。

●日時/2019年1月19日（土）、1月20日（日）10時〜17時
●場所/世田谷区総合福祉センター 共同作業室

●日時/12月8日（土）14時〜

これまで23年にわたって、さまざまな方がたの分かち合いの場となってきました。「自分だけではなかったんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めての方もお誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

小京

「もつと語ろう不登校 part 2020」

●場所/NPOフリースクール僕んち

●参加費/300円（カンパ歓迎）

●交通/梅ヶ丘駅、東松原駅徒歩10分

●問合せ/世田谷区こどもいのちのネットワーク第3分科会「もつと語ろう不登校」担当 高橋

TEL 3327・7142

●交通/梅ヶ丘駅北口または豪徳寺駅より徒歩7分

●受講料/区内の方6500円、区外の方8500円（テキスト代含む）

●条件/両日ともご参加ください

●問合せ/申込み/NPO法人せたがや移動ケア 担当 泉谷

TEL 3304・5227

info@setagaya-ido.or.jp
http://www.setagaya-ido.or.jp

東

NPO・市民活動のためのステップ・アップ講座
組織づくりのためのヒント／コツを学ぼう!! (広報編)

より良い組織づくりのために不可欠な「広報」。講座を通じて、これらの組織運営を見据えた「ヒント／コツ」を見つけてみませんか。

世田谷区内には、数多くの市民活動団体が活動し、地域社会のつながりや専門性を活かして社会課題の解決に取り組んでいます。NPO・市民活動団体の安定的・自立的な運営に必要な基礎知識を学ぶために開催しております。

第1回は、広報プランナーの吉田知津子さんをお招きし、「広報」の基礎的な役割についてお話ししたごながら、NPOだからこそ可能な広報のポイントを学びます。第2回は、企画からデザインまで幅広く手がける千葉晋也さんによる実践的な講座です。広報媒体が多様化する現代、チャリづくりを通して、デザインの基本とコツを身に着けます。

●日時／内容／①12月4日(火)

「NPOだからこそできる広報の基礎」②12月11日(火)「今すぐ使えるチャリづくりのコツ」いずれも19時～21時半

●場所／生活工房 セミナール・MAB

●対象／主に世田谷区内で活動するNPO法人、市民活動団体のスタッフ等、関心がある方

●参加費／各回1000円

●定員／各回30名(申込先着)

●申込み／参加者全員の氏名、所属団体名、連絡担当者のメールアドレス、参加希望回を明記の上、ホームページの申込フォームから、または電話・メールでお申込みください。

●問合せ／世田谷文化生活情報センター 生活工房

TEL 5432・1543

info@setagaya-idc.net

http://www.setagaya-idc.net/

チャリティイベントボランティア・参加者募集

「東京グレートサンタラン」とは「子どもが子どもを支える夢のチャリティ」をテーマに、子どもたちが主体的に考え、行動し、自分たちなりの方法で「社会課題の解決にスポーツを通じて取り組む夢のプロジェクト」です。当日は5000名のランナーがサンタクロース姿で大集合!収益金の一部を活用して国内外の子どもたちの医療支援を行います。

このイベントの運営ボランティア、及び参加者(ランナー)を募

東

ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリー(H

L)は、障がい者、LGBT、難病、難民、依存症など、偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少数の一般読者に親密に人生話を語る対話イベントです。詳しく知りたい方、開催してみたい方、「本」役をしてみたい方などを対象に、入門講座を開催します。

入門講座では、HLとは何か、開催事例の紹介、疑似体験、HLの効果、今後の開催について説明します。詳細はお問合せください。

集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

●日時／12月23日(日) 9時～16時(集合8時45分)

●場所／明治神宮外苑軟式野球場

●条件／中学生以上。日本語が話せ、野外での活動ができること

●申込み／ホームページの申込フォームからお申込みください。

●問合せ／認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

TEL 6321・8948

http://www.ftc-j.com/

●日時／12月9日(日) 13時～15時

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●参加費／500円(資料代)

●申込み／メールで、氏名・所属・住所を明記してください。

●問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井

060・4751・6962

tsubo912@gmail.com

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

今年も年末恒例の行事、12月8日(土)ボラセン大忘年会、27日(木)大そうじをします。この1年の出会いに感謝しながら食べて飲んで歌って、拭いて片づけて…、笑う門にはきと福がきます。

◆ふらっと&withより

今年も残りひと月。「酷暑」という言葉が飛び交う夏や心地よい秋を経て、冬になりました。気温の変化も激しかった年。体調に気を付けながら残りを楽しみたいと思います。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

◆チャイルドラインより

12月15~16日「世田谷ボロ市」でお店を出します。手作り品や着物のほかに、受け手養成公開講座の内容をまとめた講義集も販売します。ぜひお立ち寄りください!

編集後記

■11月10日に開催した「第4回ごきんじょう市」には、2,000名超のご来場をいただき、50名以上のボランティアのご参加ありがとうございました。にらめっこしたりじゃんけんしたり、終始笑顔あふれる催しとなり、福引の最後の特賞はご近所に住む男の子がゲットしました!
■今年も取材を通して素敵な団体、キラリとした方々にたくさんお会いできました。「セボネ読んでます」の一言にいつも励まされています。
1年間ご愛読ありがとうございました。(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

